2011 年度一般財団法人 mudef
HOPE FOR JAPAN 事業報告書

1. 募金活動 1
2. パートナー団体 2
3. 独自の支援活動 4
4. 理事の支援活動 5
5. メッセージの募集 7
6. 収支状況（暫定） 11
7. メディア掲載 11
8. 今後の支援活動の予定 11
9. 参考：寄付個人・団体一覧 12

2012/04/04

3 月 11 日に発生した東日本大震災を受けて、mudef では翌 3 月 12 日にメッセージを発信、14 日には緊急支援「HOPE FOR JAPAN」を開始。事業内容として、緊急募金と被災者に向けたメッセージの募集の他、パートナー団体と協力してのイベントを行った。

- **実施期間:2011 年 3 月 12 日～**
- **特設サイト:http://www.mudef.net/hopeforjapan**

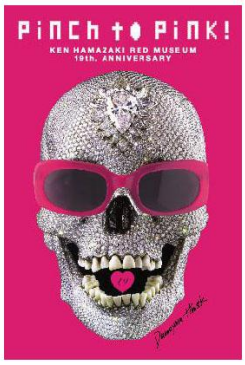
1. 募金活動

mudef は震災発生後、いち早く 3 月 14 日よりオンライン上で寄付を広く呼びかけた。寄付は当初は郵便振替口座または銀行振り込みとし(4 月 8 日よりクレジットカード決済を導入)、個人・企業を問わず多くの方々からのご協力をいただいた。さらに MISIA ライヴ会場での募金の呼びかけも行った。募金は 2012 年 2 月末まで続けられ、プロジェクトのパートナー団体として mudef が選定した 6 団体に寄付された他、パートナー団体と連携して行われた支援活動の費用などに充てられている。

募金総額:456 件、86,601,819 円(2012 年 2 月 20 日現在)

また、mudef の活動の趣旨に賛同し、独自の募金活動を展開する個人・団体も複数いた。主なものでは下記のとおりである(開催日順で掲載、敬称略)。

- 大口寄付者(100 万円以上、掲載許諾を得ているもののみ掲載)MISIA、TAKURO、谷川寛人、株式会社ハウフルス、JUNKO KOSHINO、株式会社エル
- 3 月 16 日 株式会社リズメディアより同社の携帯モバイルサイト「リズ♪モバ」で行っている、「ポイント寄付プログラム」でリズモバ会員から集められた 1,800,621 円を寄付された。
- 3 月 27 日 「ダンスを通じて少しでも何かできたら」との思いから、ダンサーの MIKEY 様の呼びかけで、都内で開催された「東京★キッズ チャリティーワークショップ」に 95 名が参加。収益の 269,000 円が寄付された。
- 4 月 7 日 JAY -Z のアルバムのプロデュースで有名な JUST BLAZE をはじめ、人気クラブ DJ が集まりイベント「Groove for Japan」が KATRA で開催。1910 ドル (4 月 12 日付 157,682 円)が寄付された。
- 4 月 26 日、東京の JUNKO KOSHINO にて、チャリティ Photo オークションが開催、上海美術館での鈴木弘之氏の写真展「TOKYO 東京」の出品作品の一部をオークションし売上金および参加費の全額(699,000 円)をご寄付いただいた。
- 2011 年 5 月 4 日～31 日までアーティストの浜崎健の新作展 "Dameyan Hmzk PINCH to PINK! 展" オープニングレセプションで販売されるチャリティ商品の一部が、寄付された。



2. パートナー団体

募金の寄付先として mudef では緊急救援活動の実績を持つこと、長く復興支援、被災者の心のケアにも取り組む団体であること、さらに密接に連携をすることが可能であることを基準に、下記 6 団体を選定した。

■ **あしなが育英会（www.aashinaga.org）**

寄付は 12 月 20 日時点で 6 万件、38 億 8600 万円集められている。

- 特別一時金給付：交通遺児の支援活動を行うあしなが育英会では、東日本大地震・津波で親を失った 0 歳から大学院生までに「特別一時金」を支給（返済不要）。この制度は、3 月 14 日に発表し、5 月、10 月、12 月の 3 度にわたり当初の金額を増額。現在は年齢にかかわらず一律 200 万円を支援している。
- 東北レインボーハウス：高校・大学・専修学校・各種学校・大学院の奨学金制度の特例措置も実施。さらに、阪神・淡路大震災の被災地で行った「神戸レインボーハウス」の経験を活かして子どもたちの心のケアに取り組む「東北レインボーハウス・センター」を建設予定。

■ **特定非営利活動法人アムダ（AMDA）（www.amda.or.jp）**

日本の NPO 法人として最初の「総合協議資格」の認証を受け、災害や紛争発生時、医療・44 保健衛生分野を中心に緊急人道支援活動を展開。
東日本大震災では震災の翌日から被災地に入り、現在も岩手県大槌町、宮城県南三陸町等で医師やスタッフを派遣、診療活動を展開。コミュニティーセンターを立ち上げる等の精神面のサポートへも力を入れている。2012 年 1 月からは、急増していると言われる震災ホームレスの支援も実施。

■ **特定非営利活動法人国境なき医師団日本（MSF）（www.msf.or.jp）**

国際的な民間の医療・人道援助団体として、宮城県南三陸町の避難所での活動の他、岩手県宮古市田老町で診療を行う医師への支援を開始。12 月には、6 月から建設支援を行っていた仮設田老診療所や車椅子で移動する患者用に特別に設計された車両 1 台を同市に寄贈。

■ **特定非営利活動法人ジェン（JEN）（www.jen-npo.org）**

宮城県石巻市渡波地区や牡鹿地区での活動を展開。

- 緊急物資配布：被害状況、支援ニーズ、輸送と物資調達経路などを把握しながら緊急支援物資を配布。
- 炊き出し：避難所において被災者の協力も得ながらの炊き出しを 600 名へ実施。
- 家や避難所などの公共スペースの他、個人事業主の方々が従業員の方とともに事業を再開するための工場の掃除や漁業地区での手伝い等実施。
- 地域コミュニティの再生と心のケア：家を無くした人々の再定住先での支援と、自宅に戻れた人々の支援とを、それぞれの地域コミュニティの再生とあわせて実施、持続的な経済・生活の復興に繋がる活動を行う。

■ **公益社団法人 Civic Force （緊急即応チーム）（www.civic-force.org）**

2012 年 1 月末日時点で、合計で約 11 億 9,700 万円の寄付。執行済み確定金額の総計は、7 億 657 万円。

- カーフェリー就航：4 月 27 日、3,000 人以上が暮らす東北地方最大級の宮城県気仙沼市の有人離島「大島」と本土を結ぶ航路に、広島県江田島市から無償貸与された総量 397 トンの大型カーフェリー「ドリームのうみ」が就航。気仙沼港から大島の浦の浜港までは、航路距離が約 7.5km（所要約 40 分）、Civic Force が仲介して実現した大型カーフェリーが毎日 9 便就航。
- 多目的・稼動型拠点の提供 ：トレーラーハウス 20 台を寄付金から購入をし、コンテナハウス 20 戸を商社の双日株式会社から寄贈を受けて、南三陸町や気仙沼市大島に搬入。ボランティア団体に無償貸与。
- NPO パートナー協働事業：被災地のニーズに迅速かつ的確にこたえるために、助成金を供与するのではなく、Civic Force との共同事業を実施する「NPO パートナー協働事業」。2012 年 2 月までの 10 か月の間に 21 団体とともに 23 事業を展開。
- 企業間連携による社員ボランティアの派遣事業：企業の社員ボランティアを継続的に派遣するプログラムを富士ゼロックス株式会社／国連グローバルコンパクト事務局と連携して構築し、運用を開始。2012 年 2 月 8 日より第二期が始まっている。
- 東北共益投資基金：養殖・沿岸漁業者への復興を視野に、12 月末に「一般財団法人東北共益投資基金」を設立。第 1 号案件として宮城県雄勝の硯生産販売協同組合の再起サポートを実施。2012 年 1 月末には、第 2 号案件として宮城県石巻市渡波の「佐藤造船所」の支援を開始。

■ **特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン（PWJ）（www.peace-winds.org）**

- 10 月末時点で国内外の 15,000 件以上の個人・法人から 6 億円を超える寄付をうけた。ジャパン・プラットフォームや米国の Mercy Corps からの事業助成も受けており、これまでに約 6 億 9 千万円余を支出し活動している。
- 子どもの心のケア事業 ：子どもが安心して自由に遊べる機会を提供するアート＆スポーツキャラバンを 5 月から開始、11 月末までにのべ 41 か所にて 838 名の子どもが参加。また仮設住宅に住む大人がお茶を飲みながら不安や悩みなどを気軽に話すことができる「お茶っこ」も実施。 7 月には遊びを主体としたプログラムの一環としてスポーツイベントや、映画「コクリコ坂から」の特別試写会を開催。その他、企業各社の協力を得て仮設住宅や児童館を訪問し、化学実験教室やミニ四駆大会などの開催や、気仙沼市内の中学生を東京に招いて、シャンデリアの点灯式での合唱に参加する等の企業イベントも実施。
- 仮設住宅支援：仮設住宅への被災者の入居開始に合わせて、4 月から岩手県内の仮設入居者に生活用品を提供。岩手県南部では、仮設住宅の建設が進み 8 月中に全避難所が閉鎖。陸前高田市や大船渡市、釜石市など、計 9 市町にて、仮設住宅や民間借り上げ住宅に入居した 8,588 世帯、22,987 名に生活用品を提供。
- 経済復興支援：無料バスの運行(陸前高田市、大船渡市、南三陸町)や、漁業復興支援(大船渡市、南三陸町)を実施。 その他、被災事業者の事業再開ならびに仮設住宅居住者が買い物できるよう、陸前高田市・南三陸町の商工会を通じて、移動販売車の提供(11 月末時点で陸前高田市では 6 台、南三陸町では 9 台)や、仮設住宅などの入居者に、地元の商店で使える地域商品券の配布を、11 月末までに計 2,398 世帯計 6,319 人に実施。

3. 独自の支援活動

HOPE FOR JAPAN のパートナー団体と協力し、現地で支援活動を行った。

■ **支援物資の配布(4 月 4 日)**
株式会社リズメディアの協力を得て、マフラータオル 800 枚を、宮城県東松島市立大曲小学校に避難している方々および周辺の自宅避難者 151 世帯(536 名)を対象に配布。配布に際して特定非営利活動法人ジェンにご協力いただいた。

■ **支援物資の配布(4 月 5 日)**
株式会社リズメディアの協力を得て、フェイスタオル 750 枚、バスタオル 150 枚を南三陸町にて配布。配布に際して、公益社団法人 Civic Force にご協力いただいた。

■ **炊き出しの実施(5 月 20 日)**
パートナー団体のひとつである NPO 法人 JEN よりご紹介をいただき、宮城県石巻市に位置する渡波(わたのは)小学校校庭にて第一回の炊き出しを実施。仙台市内のケータリング業者様のご協力、避難所のボランティアの方から炊き出しの内容や数に関するアドバイスを得ながら、渡波小学校の体育館で避難生活をされている方へフランクフルトや牛丼等約 400 食を提供。

■ **炊き出しの実施(7 月 10 日)**
地元町内会が主催する公園の清掃活動(公園周辺の下水溝の泥かきおよび公園内の草むしり)の終了後、参加した地元住民、ボランティアの「お疲れ様会」として炊き出しイベントを開催。今回の活動の趣旨に賛同していただいた企業各社様よりご提供いただいた支援物資(果物やアルコールを含む)を、バーベキュー形式で提供を行った。同時に、元日本代表の都並敏史さんやサッカー解説の川添孝一さんをお招きしての子ども向けのミニサッカー教室を開催、よりたくさんの方に楽しんでいただける「場」を提供した。

なお、本イベントに賛同し、物資提供にご協力いただいた企業は下記の通り(50 音順、敬称略)。株式会社イデアフォース／株式会社ウエス／株式会社キョードー大阪／株式会社キョードー東北／株式会社キョードー西日本／株式会社キョードー北陸／株式会社サンタサービス／株式会社ディスクガレージ／株式会社 T3／株式会社サンデーフォークプロモーション／株式会社ハウフルス／株式会社萬歳／株式会社夢番地／株式会社リズメディア／株式会社レンタルのニッケン

■ **カラオケ機材のプレゼント(7 月 10 日)**
ジェンがサポートする渡波黄金浜にある公民館を、より多くの方に利用していただくきっかけの提供を、ということでカラオケ機材 1 セットを贈呈。地域の夏祭りやコミュニティカフェなどでも利用されているとの報告を受けている。

4. 理事の支援活動

■ **TAKURO**

➢ **GLAY ツアー配布物にて広報**

GLAY が行うロングライヴツアー「GLAY HIGH COMMUNICATIONS TOUR 2011-2012 RED MOON & SILVER SUN」会場で配布されるツアー小冊子の中に、HOPE FOR JAPAN への募金を呼びかけるページを設け、広報活動を実施。

➢ **GLAY の楽器支援（12 月）**

「GLAY」が、チャリティソングのアーティスト収益の全額、および全国各地で開催したイベントで販売したグッズの収益を基金（2000 万円）として、NPO 法人ジェンを実施団体として、石巻市内で被災した小中高等学校への楽器支援を行った。楽器は 12 月 19 日石巻市内の山下中学校で贈呈式が行われ、被災した学校 29 校中 16 校が「今もっともほしいもの」として要望を出した 86 種類 289 点を寄贈。また、第二弾として 3 月 9 日には石巻市内の消防音楽隊の要望に応え、楽器を寄贈している。石巻市はもともとブラスバンドの人気が高く、音楽に熱心に取り組む地域だったが、被災により多くの楽器が浸水、流され、使用不能となっていた。「音楽でサポートしたい」との GLAY の思いからの支援は、石巻市内での楽器支援に結実する形となった。

➢ **GLAY の楽器支援（3 月）**

12 月の楽器支援に続き、基金の残額を利用して石巻地区広域行政事務組合消防音楽隊（以下、石巻地区消防音楽隊）に対し、楽器 10 点（アルトサックス、テナーサックス、ソプラノサックス、ピッコロ、フルート、ホルン、ユーフォニューム 、ハーモニーディレクター各1点、クラリネット 2 点）を贈呈。

長い歴史を持つ石巻地区消防音楽隊は、震災によって、隊員二名が殉職し、所有する 55 点の楽器のうち 10 点とユニフォームの全てが被災し、練習はもとより、地域のイベントへの出演要請にも対応できない状況にあった。石巻地区広域行政消防本部では、現在も、50 人体制での行方不明である 800 名の方々の捜索活動が続けられている中、志気の向上と地域への活気付けのために、早期の音楽活動の再開が望まれていたことより、贈呈させていただいた。

■ **MISIA**

➢ **ライヴ会場にて募金活動**

震災により一時中断したものの 4 月から再開された、MISIA のロングライヴツアー「THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST」の会場において募金活動を実施。ツアー42 会場で総額合計 9,285,077 円集めた。

➢ **被災地の子どもたちと楽曲制作**

12 月 17 日より公開された映画「friends もののけ島のナキ」の主題歌に、MISIA がカバーする、チャップリンの映画の挿入歌の「Smile」が起用された。名作「泣いた赤おに（浜田廣介）」を原作とする友情の映画であることから、「少しでも被災地の子どもたちに元気になってほしい」との思いを込めて、仙台や石巻など被災地を拠点に活動をする少年少女合唱団の子どもたちがバックコーラスとして参加し作られた。さらに、より多くの子どもたちに元気になってもらいたいという想いから、映画の公開に際して、パートナー団体である JEN の協力で石巻市の、ピースウィンズ・ジャパンの協力で気仙沼市の子どもたち 5,000 名に劇場鑑賞券をプレゼントした。

■ **信藤三雄**

➢ **HOPE FOR JAPAN のロゴの提供（3 月 15 日）**

HOPE FOR JAPAN のロゴが提供された。ロゴは壁紙でのダウンロードを可能にしたほか、後述の MISIA ライヴ会場で募金した方にロゴのステッカーを配布した。

➢ **地元ボランティアのための名刺・ステッカーデザイン、制作（7 月 10 日）**

石巻市の避難所などでボランティア調整などにあたっていた方のための名刺およびステッカーをデザイン、制作し、プレゼントさせていただいた。

■ **清水佳代子**

➢ **募金箱の提供**

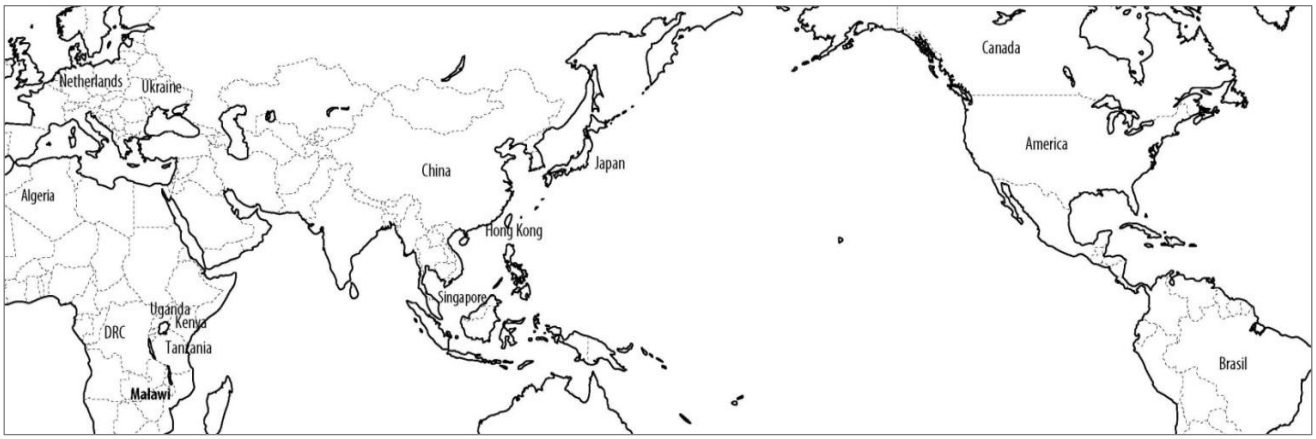
MISIA のライヴ会場にて使用した募金箱は、清水佳代子氏が副社長を務める株式会社シミズオクトが制作、提供いただいた。2012 年 2 月 19 日の最終公演日まで、ISIA を始めとするツアー関係者のサインが入ったパネルとともに全会場で活用された。

➢ **馬場フェスト 2011 にて募金活動**

株式会社シミズオクトが運営に携わるハロウィンイベント「馬場フェスト 2011」にて、募金活動を実施。同社より風船を提供いただき、来場者には風船と引き換えに HOPE FORJAPAN へ 100 円を寄付される仕組み。同活動では募金も含め 26322 円が寄付された。

5. メッセージの募集

HOPE FOR JAPANは、緊急募金以外にメッセージを日本国内外より広く募集。これまでに世界15カ国・地域よりメッセージを受理した。メッセージは文章のみのものや映像を含めたもの、歌も含まれた。



【mudef理事よりメッセージ】

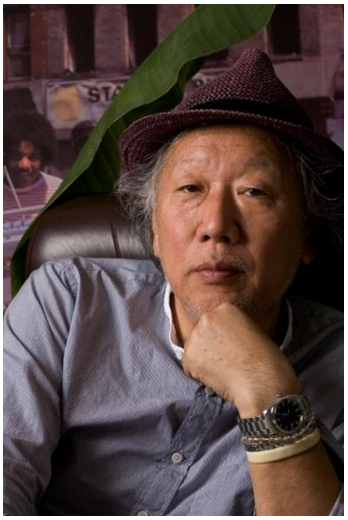
■ **GLAY（アーティスト）**

音楽には人を笑顔にし、勇気付ける力があると僕達は信じています。
今回、楽器支援により、生徒の皆さんがまた楽器を手に取り、素晴らしい音色を東北の地に奏でてくれることを心から願っています。※本メッセージは、楽器支援時に提供された。

■ **MISIA（アーティスト）**

本当に大変な状況になりました。突然の出来事による想像を超える被害に、言葉が見つかりません。
被害に遭われた方、被災地にいらっしゃる方々へ心からお見舞いを申し上げます。
mudefでは、東日本太平洋沖地震復興のために、義援金の募集を始めました。
この災害を乗り越えるために、少しでも力になれればと、私もmudefを通して寄付をさせていただきました。日々報道の中で、被災地にいらっしゃる方々が、冷静に行動し、互いに助け合われている姿や、現地に赴き救助活動を行われている多くの方々の献身的な姿を見るたびに、涙が溢れてきます。
私に出来ることは、小さなことかもしれませんが、なんとか出来ることを見つけて、被害に遭われている皆様の少しでも力になれればと思っています。
被災地と被災地の皆様の一日も早い復興を心から願っております。

■ **信藤三雄（ART DIRECTOR）**



被災地のみなさん心よりお見舞い申し上げます。
できる限りの早い復旧を願っております。
最悪の時の中に最大のチャンスが眠っていると言います。いま日本はそんな時を迎えているように思います。
この最悪の時から、私たち日本人がつながり合い、一日でも早い復興ができるように祈りを込めて、HOPE FOR JAPANのロゴをデザインしました。
あきらめずに明るい明日を信じて日本の新たな始まりを祈ろうではありませんか！

【国内のミュージシャン・アーティストからのメッセージ】（50音順、敬称略）

■ **久保田利伸（アーティスト）**
全身全霊で皆様の気持ちになることができたとしても、その苦しみ、悲しみに追いつくことはできません。
が、私にできることは音楽という温度を皆様のもとに届け続けること。
一日も早く皆様が苦しみから解放されることを心より願っています。

■ **椎名慶治（アーティスト）**
悲しみや切なさという感情すらも陳腐に思える程の衝撃に言葉もなかったあの日。
無意識に流れる涙を止められなかったあの日。
あの日から「1人じゃできない」事を沢山の人が手を繋いで成し遂げようと動き出しています。
こんな僕でもその手を繋ぐ役目の1人にならなれるかも知れない、と今回参加させて頂きました。
更に輪を広げ、「1人じゃできない」を「みんなとならできる」に変えていけると信じて。

■ **TAKUYA（アーティスト）**
震災から早半年がたちましたが、まだまだ、まだまだ、復興再建への道は果てしなく、さらなる災害への心配もあり、まだまだ不安な日本です。
被災地に一つでも多くの笑顔が咲きますように、微力ながら、個人としても音楽家としても明日へ進む力の一源になれるよう引き続きがんばります！頑張りましょう！！

■ **野宮真貴（ミュージシャン）**
信じられないことが起こってから一週間がたちました。被災された方々には心からお見舞い申し上げます。
今は冷静に過ごし自分にできることをしています。
歌が必要になったら、いつでも歌えるようスタンバってますからね！

■ **MURO（DJ/PRODUCER）**
日に日に増す不安と恐怖に、落ち着かない日々が続きます。
今まで味わった例の無い規模の災難が次々に襲いかかって来ます。。
あんな揺れを感じたのは、僕も生まれて初めてでした。。
こんなにテレビを見たのも初めてでした。。そこで目にした現実に、ただただ言葉を失い、出るのは涙だけでした。。
気仙沼出身の、元マネージャーの母や姉の安否も、未だ未確認の状態です。。
昨日、奇跡的に救出されたお婆さんの様に、どうか一人でも多くの命が助かってくれる事を、心から願っています。
今も雪の中、必死で救出活動を行ってくれている、自衛隊や警察、各国からの熱い援助に感謝しながら、少しの希望でも信じたい気持ちでいっぱいです。。
今すぐ出来る支援として、僕は"mudef" に、先日寄付させて頂きました。
これから来るかもしれない災難に備えて、正確な情報を落ち着いて入手し、自分の身は、自分で考えて守って行かなければならない。。
１日も早く笑った顔が見たい。。１日も早く笑った街が見たい。。

【海外からのメッセージ】（50音順、敬称略）

■ **アフメッド・ジョグラフ（国連生物多様性条約事務局長**[当時]）
日本のみなさま、特に震災によって亡くなられた方々、そして被災された方々に対して、心より哀悼の意を表します。そして、この震災への対応を通じて、謙虚さ、尊厳、連帯感、規律といった教訓を世界に示していただいたことに、深く感謝申し上げます。
私たちは、日本がこの未曾有の困難を乗り越える力を持っていると堅く信じております。
昨年10月愛知県名古屋市で開催され、歴史的な成功をおさめた生物多様性条約COP10のホスト国が、その痛みを癒し、自然と共生する社会を再建するために、私たちは支援を惜しみません。

■ **デイヴィット・フォスター（アーティスト）**
日本の皆様へ このような厳しく大変な時期に、我々の応援と愛の気持ちをお伝えしたいと思います。
今回の未曾有の大災害によって苦しんでおられる方々の気持ちを思うと、深い悲しみで一杯でこのような不安定で厳しい時期こそ、互いに思いやりを持ち、団結する力を試されているように思います。
今日、我々は力強く共におります、そして日本のみなさんの驚くべき素晴らしいスピリットに感化されております！日本の方々は、私、そして私の（プロデュースする）アーティストに対して長年本当によくしてくれました。日本のみなさんの優しさ、親切な心は尊敬に値します。その日本のみなさんに応援の気持ちを込めて、愛と祈りの歌を、強さと抱擁の歌を、捧げたいと思います。心よりの愛を込めて、

■ **ラウル・ミドン（シンガー）**
日本の皆さんが経験している未曾有の事態に、心からお悔やみ申し上げます。
2005年に日本でライヴを始めてから、日本の皆さんと強くつながっていると感じています。この困難な時ではありますが、皆さんが一日も早く元気になることを心よりお祈り申し上げます。そしてみなさんの復興への決意と内なる強さによって、より明るい明日へつながることを、願っています。
平和を願って

■ **エリ・ムタンゴ（元駐日タンザニア大使）**
「HOPE FOR JAPAN」プロジェクトのことを知り、嬉しく思います。この度の震災は、悲劇としか言いようがありません。被災者の方々が失われたもの、そして日本全体への被害は計り知れないものです。この危機に際し、世界中が日本のために馳せ参じ、可能な限りの支援をするべきです。しかし、敢えて言わせていただきたいことがあります。日本は、この悲劇を急速に乗り越えるでしょう。私は、そう強く信じています。サムライ・スピリット、そして難局に直面したとき日本人が発揮してきたエネルギーが再びその姿を現し、すべてはやがて平常に戻るでしょう。

■ **ダグラス・ワキウリ（ケニア出身、ソウルオリンピックマラソン銀メダリスト）**
みなさんこんにちは、ダグラス・ワキウリです。昔日本にいて、瀬古（利彦）さんと中村先生のもとで修行を受けて、オリンピック2位になり、世界選手権で優勝して、他のいろんな試合でも優勝しました。今回は、日本の皆さんのことを、ケニアにいても決して忘れてはいけないと思っています。
みなさん、今大変だと思いますが、私たちはケニアから焚火のようなあたたかい気持ちを送ります。もうすぐ春ですが、前を向いて桜を見にいければいいなと思います。ぜひみんながんばってください。夏でも涼しく眠れたら、その夢を見ながらケニアも応援しています。秋に向かって新米を食べられたら、みんなどれだけうれしいでしょうか。我々はケニアから応援しています。ぜひみなさん、本当に、がんばってください。

【mudefがサポートする海外からのメッセージ】

■ **アルフレッド・チャポンバ（マラウイ共和国、コンソル・ホームズ・オルファン・ケア理事長）**

コンソル・ホームズ・オルファン・ケアの園長、運営スタッフ、ボランティア、そしてセンターに通うすべての人が、美しく素晴らしい日本の3万人もの人々の身に起こった恐ろしい災害に驚き、深い悲しみを覚えています。
私たちは、被災したみなさんがもっとも不運な人々だったがために、こうした被害にあったのだとは思っていません。
こんなことわざがあります。「もっとも幸運な人だから、危機において生き延びられるということではない。もっとも俊敏な人だから、危険から逃れることができるということではない。もっとも賢い人だから、危険な状況を免れられるというわけではない。その可能性は誰にとってもあるものなのだ。」
今回は残念ながら、機運が皆さんの味方ではなかったのだと思います。この危機を生き延びた人々の喪失感を私たちは深く感じています。特に、大切な人の欠けた中で、再び生活を始めていかなくてはならない子どもたちのことを思っています。
人生がこうしたもので、また私たち人間は明日何が起こるかを知ることができない生きものである一方、神は依然信じるに値するものだと思います。
神は心を慰めてくれる存在で、大切な人を亡くしたすべての家族に勇気と立ち直る力を与え、また救援活動を行っている人たちにより一層の能力を与えてくれます。そして日本の政府にも、より一層の力を与えてくれるでしょう。
今困難な時を迎えている皆さんのことを心から思っています。同時に、皆さんがHIV/AIDSで両親を亡くしたマラウイの子どもたちに与えてくれたこれまでの支援に対し、心から感謝しています。

■ **マゴソスクールの子どもたち（ケニア共和国、プロジェクト・マゴソの受益者たち）**

- 日本のみなさん、頑張ってください。大切な人を亡くされた方々、どうか気を落とさないでください。心を強く持って、私たちは祈っています。神様がいつもそばにいてくれますように。マーク・ムルング16歳 7年生
- 私は神様に祈っています。みなさんの悲しみが癒えますように。私たちはあなた達と共にいます。希望を持ってください。ベリル・アキニ12歳 7年生
- 私は特に被災地で病気で苦しんでいる方々のために祈りたい。そして津波で流されてしまった方々のために。一日も早く病気が癒えますように。そして神様、彼らに長い人生を。サマンサ・アティエノ11歳 6年生
- 日本でおきたこと、心からお悔やみ申しあげます。どうぞケニアにいる私たちが、みなさんと共にいることを、知ってください。アルファヨ・オコス14歳

6. 収支状況（暫定）

収入の部（A）	金額（円）	備考
寄付総額	88,080,965	
支出の部（B）		
第 1 回寄付	30,000,000	各 6 団体へ寄付（3/17）
第 2 回寄付	12,422,358	各 6 団体へ寄付（4/13）
楽器支援費・チケット・炊き出し等	30,787,178	
管理費（10%）	8,808,096	
合計(A)-(B)	6,063,333	

7. メディア掲載

HOPE FOR JAPAN に関してメディアで掲載されたものは下記の通り。

2011 年 12 月号	イベントマガジン BANZAI「馬場フェスト 2011」
2011 年 12 月 19 日	NHK ニュース「おはよう日本」（7：00-7：45）（TV 放映）
2011 年 12 月 20 日	読売新聞「GLAY が楽器贈呈　石巻の 16 校に生徒らミニ演奏会」
2011 年 12 月 20 日	河北新報「GLAY から 16 校に楽器提供」
2011 年 12 月 21 日	石巻日日新聞「被災校に楽器寄贈　東京の財団など義援金充てる」
2012年3月6日	オリコン「GLAY・TAKURO　被災地へ楽器を贈る」
2012年3月6日	Yahoo！「GLAY・TAKURO　被災地へ楽器を贈る」
2012年3月10日	石巻日日新聞「演奏で被災者勇気付けて　消防音楽隊に楽器寄贈ミューデフとジェン」
2012 年 3 月 11 日	河北新報「GLAY から楽器届く　石巻消防音楽隊　再開の励み」
2012 年 3 月 12 日	石巻かほく「GLAY 楽器寄贈　演奏活動で勇気づけて」
2012 年 5 月 1 日	いしのまき圏広報誌「消防音楽隊に楽器寄贈」

8. 今後の支援活動の予定

今後は残額の確定を待ってパートナー団体であるジェンと共に石巻のコミュニティ支援を実施する予定である。石巻市は平成の大合併により 6 町 1 市が合併したものの、今なお石巻市全体の意識やコミュニティの情勢には至らず、震災の際にもその結果として地域ごとに支援の格差が生まれた経緯がある。

この地域の問題は、仮設住宅でも顕著であり、約 6800 世帯が 131 の仮設住宅に地域的連帯を考慮せずに入居したことから、新たにコミュニティ作りから始めないといけないという課題を抱えている。また、被災地にとどまらず全国各地で抱える過疎化、高齢化、産業の空洞化の問題など新たなコミュニティの創設は不可欠であり、新しい価値観を作り出す必要性は高い。

こうした状況を鑑み、HOPE FOR JAPAN ではジェンと協議の上、コミュニティ支援に関わる支援活動を開始する。支援内容は後日 HOPE FOR JAPAN のウェブサイト上でも紹介する。

9. 参考:寄付個人・団体一覧

（2011 年 3 月 14 日-2012 年 2 月 29 日現在、652 件の寄付の提供を受けた。敬称略、アルファベット順）

A

AGATA HIDEHIKO / AKAGI KANAKO / AKAISHI HIROMASA / AKAISHI HIROMASA / AKI YOSHIMI / AKIMOTO SAKIKO / AKIYA JUNKO / AOKI KENICHIRO / ARAI AKIKO / ARAI JENTARO / ARAI YUKARI / ARAKI NAOYUKI / ASADA JUN / ASAKURA RYOJI / ASANO MAMI / ASANO YASUKO / ASANO YOSHIKO / ASANO YURIE / ASO YUMI / AWAMURA TOMOMI

B

BABA FEST 2011 / BOHNOH TOMOKO

C

CHU-1001

D

DAVID C. / DOG SALON PEACE - YOSHIKAWA AI / DOWNATS

E

EDA MIKA / EGUCHI RIE / ELLE(ELLESEINE) CO.,LTD. / EZAKI CHIHARU

F

FUJII HIROMITSU / FUJINO HIROFUMI / FUJIOKA CHIE / FUJISAKI HIROSHI / FUJISAWA MIKI / FUJISHIRO SACHIKO / FUJITA AKI / FUJIWARA MASATAKA / FUKAGAWA KUMIKO / FUKUCHI MAYUMI / FUKUDA MAIKO / FUKUDA TAKUMA / FUKUTOME TSUNEHIRO / FUKUYAMA MASAKAZU / FUNAHASHI RYOSUKE / FURUICHI MASAYUKI / FURUKAWA SHOKO / FURUSHIMA TAKASHI / FURUTA YUKA / FURUYA HIROYUKI / FURUYA IKUYO

G

G-FE / GROOVE FOR JAPAN

H

HAMADA CHIYOMI / HAMAMOTO MASAHIDE / HAMAMOTO MISAKO / HAMANAKA AYA / HAMANO MICHIO / HAMAZAKI KEN / HANAMURA TOMOMI / HAO KURAMOCHI HIROYUKI / KUSAKA TAKAYUKI/ HARA AKINO / HARA EMIKO / HARADA IKURU / HARADA YUJI / HARAGA MIEKO / HARANAGA NAOTSUGU / HORIZOE HIDETO / HASEGAWA CHIEKO / HASEGAWA MIKI / HASHIDA KEI / HASHIMOTO NORIKO / HATAE KATSUNORI / HAYAKAWA NAOMI / HAYASHI HIROKO / HAYASHI RITSUKO / HIRAKAWA YOKO / HIRAKI KAZUNORI / HIRAMOTO MAKOTO / HIRANUMA NARUKI / HIRAYAMA YURI / HIROOKA MUTSUMI / HIROSE MISA / HIROWATARI YUKIKO / HONDA YOSHINE / HONDA YUKA / HONGO EIJI / HONOO NO CHARITY BBQ / HORI YOKO / HORIKIJIMUSHO INC. / HOSHIKAWA SHUNSUKE / HOSOYA TOMOMI / HOT COMMUNICATION INC. / HOURAI MISAO / HOWFULLS INC.

I

ICHIKAWA SEIJI / ICHIKAWA YUKIKO / IGAMI CHIEMI / IGARASHI YUKIKO / IGAWA HARU / IKEYA RIE / INABA ETSUKO / INO KOSABURO / INOGUCHI AKEMI / INOTSU YUKI / INOUE HIROMITSU / INOUE YOKO / IRIKI KAORU / ISHIKAWA KENJI / ISHIKAWA MASUMI / ISHIKAWA MAYU / ISHIMURA AYAKO / ISOBE JUNKO / ISOBE MINEKO / ITAGAKI MASATOSHI / ITAI HIROYUKI / ITO ASUKA / ITO MIZUKO / ITO SAYAKO / ITO SHINICHIRO / ITO SHINRO / ITO TAKAKO / ITOI HIROTAKA / ITOI HIROTAKA / ITSUKI MASAKO / IWAI JUN / IWAMOTO AYUMI / IWASA HIROAKI / IWASAKI KEIKO

J

JINGSTA / JINGUMAE TONARI-GUMI / JINGUMAE TONARI-GUMI SUMMER FESTIVAL 'ENJIN!!' / JUNKO KOSHINO

INC.

K

KAIYA TAKAHISA / KAMIMURA CHISE / KAMINUMA CHIE / KAMOMAE TAIZO / KANAMA EMI / KANAMEDO INC. / KANDA HIROMI / KASAHARA JUNKO / KASAHARA MIHO / KASAI HIROSHI / KASHIWABA TOSHIYUKI / KATAYAMA HIROAKI / KATO AMI / KATO TAKASHI / KATO YOJI / KAWABATA YOSHITO / KAWAKATA HIROMARU / KAWAMOTO CHIHIRO / KAWAMOTO YOSHIO / KAWAMURA KINZO / KAWAMURA SAKI / KAWANO EIKO / KAWANO JUNKO / KAWASAKI CHIAKI / KAWASAKI FUJIO / KAWASHIMA EMIKO / KAZHA / KIDERA HISANORI / KIUCHI MIKA / KIKUKAWA DAIGO / KIMIJIMA AKINO / KIMURA KAKO / KIMURA MIKIKO / KIRYU AI / KISIGUCHI FUSAKO / KITAGAWA EMI / KITAHARA MIKI / KOBAYASHI HAJIME / KOBAYASHI KAE / KOBAYASHI KAZUE / KOBAYASHI KENJI / KOBAYASHI MICHIKO / KOBAYASHI NAOMI / KOBAYASHI SATOMI / KOBAYASHI TERUHIKO / KOGUCHI TAKAYUKI / KOGURE MINA / KOHIDA MASAKATSU / KOISHIZAWA YUUKA / KOIWA YUUI / KOIZUMI REIKO / KOBAYASHI YUKA / KOIZUMI YUKARI / KOJIMA MISAKO / KONDO JUNKO / KONDO JUNKO / KONDO MIO / KONNO TAKASHI / KONUMA RYOICHI / KOSAKA KAZUHIRO / KOSHIRO KUNIKO / KOYAMA TATSUYUKI / KOYAMA TATSUYUKI / KOYAMA TATSUYUKI / KUBO TAKURO / KUBOTA KAORU / KUBOTA KAORU / KUDO AKEMI / KUDO910S SHUNTA / KUMAGAYA HISASHI / KUMANO TAKESHI / KUMAZAWA NOBUHIRO / KURAMOCHI HIROYUKI / KURE Engineering Ltd. / KUROKAWA KANAKO / KUROKI HIROKO / KUROKI TOSHIO / KUSAKA AKEMI / KUSANO YASUFUMI / KUZUOKA CHIZURU

L

LAU WAI MING / LIFE SCIENCE TANTO

M

MAEKAWA AYUMI / MAEKAWA ERIKO / MAEYAMA TOMOKI / MAKI ATSUSHI / MALAIKA / MANAKA YOSHIYUKI / MANO AKIKO / MANO AKIKO / MARUOKA YASUYUKI / MASAKI MEGUMI / MASSA / MATSUMOTO ETSUKO / MATSUNO YUKARI / MATSUO FUMIHIRO / MATSUO TAKUYA / MATSUO YUKAKO / MATSUSHITA MASAHIDE / MIKAMI RIKA / MIKAMI RYOTA /MIKAMI YUU / MIKI MASASHI / MIMI / MINAMIGUCHI ATSUKO / MINAMITANI NAOMI / MISAKA MIEKO / MISIA / MIYACHI HIROMI / MIYAKE MAIKO / MIYAMORI TOMOSHI / MIYAMURA NAOKO / MIYATAKE SAORI / MIYAUCHI NOBUKO / MIYAZAKI SAWAKO / MIYAZAWA KAZUHITO / MIZUNO MASAHIRO / MOGAMI MIKI / MONTANI TOSHIKO / MORI YOSHIE / MORINARI MICHIKO / MORITA MASAYUKI / MORIYA KOUJIRO / MOTOYAMA AKEMI / MUNEHIRO MASASHI / MURABAYASHI YUMI / MURAKAMI SHUJIRO / MURATA AKIKO / MURATA MONORU / MURAYAMA KAORI / MURAYAMA YOSHIAKI / MUTO HIGASHINIHON YUKO

N

NAGAO TAKESHI / NAGASHIMA MIKI / NAITO MAYUMI / NAKAGAWA SHIGERU / NAKAGAWA YAYOI / NAKAGAWA YUMIKO / NAKAI AYA / NAKAI SATOKO / NAKAIZUMI AKO / NAKAMURA KAZUHIRO / NAKAMURA MAKOTO / NAKAMURA MASAE / NAKAMURA MIE / NAKAMURA MIKA / NAKAMURA TERUHIKO / NAKAMURA TOMOKO / NAKANO SATOSHI / NAKASHIZUKA TORU / NAKATA FAMILY / NAKATA MASAKO / NAKATA MASAYUKI / NAKATA SHIGERU / NAKAYAMA ICHIRO / NAKAYAMA ICHIRO / NAKAYAMA KIYOKAZU / NAMEKI SATOMI / NAMIGATA YUKO / NANADA MIEKO / NANAME / NARAWA YASUHIRO / NARITA KEIKO / NATSUGARI YUSUKE / NEKOMADO INC. / NICHINAN MISIA KAI / NIIMURA HIROMASA / NINOMIYA MIZUHO / NISHIKAWA RUI / NISHIKAWA YOSHIHIDE / NISHIMURA MAYUMI / NISHIMURA SANAE / NISHIOKA MAMI / NOBUMOTO TAKUYA / NOGUCHI SHINICHI / NOGUCHI SHINICHI / NOGUCHI TADAHIRO / NOJIMA YOSHIKO / NOMURA IZUMI / NOMURA KAZUFUMI / NOTE YUMIKO / NUMATA SHIZUKA

O

OBIKAWA AYAKO / OGADA KATSUYA&TAKAKO / OGASAWARA OSAMU / OGAWA YUKO / OHASHI ATSUSHI / OIKAWA SHINTA / OKABE YUMIKO / OKADA SATSUKI / OKAFUJI KENJI / OKAMURA JUNKO / OKAYAMA SAKIKO / OKUMURA MAMI / OKUSAWA TOMOKO / OLEKSII GUZYR / OMOTO TADASHI / ONO YUJI&YUMI / OOE TAKESHI / OOKUMA TSUNEO / OOKUSAWA MASAYUKI / OONO HIROMI / OOTA MAYU / OOTA YUKO / OOTSUKA SHINJI / OTA EMIKO / OTA MASAHARU / OTA RIKAKO / OTSUKA SUMIKO / OZAWA NAO

P

PPM INC.

R

RAFMAT INC. / RHYTHMEDIA INC.

S

SAGA HISAKO / SAITO AKIKO / SAITO KAZUHIRO / SAITO KAZUHITO / SAITO MAKOTO / SAITO YUKO / SAKAI TAKIKO / SAKAKI TOMOKO / SAKAMAKI HARUMI / SAKAKIBARA KOTOE / SAKAKIBARA MAMORU / SAKASHITA KATSUHIRO / SAKUMA HIROKO / SAKURADA NAOMI / SAKURAI FUUYA / SAKURAI KENJI / SAKURAI MAMI / SASAKI MASAHIRO / SASAKI TORU / SASAMORI IKUKO / SATO AKI / SATO KAZUHIRO / SATO KEISUKE / SATO MASAYA / SATO MASAYA / SATO MIYUKI / SATO NAOKO / SATO RIE / SATO SAYURI / SATO SHUJI / SATO YASUKO / SATOMURA YURI / SATSUMAYA DINING INC. / SENOO SAKI / SHABANA TOMOKO / SHIBUYA ATSUKO / SHIGEMI TORU / SHIINA YOSHIHARU1ST SOLO LIVE 'RABBIT-MAN' - NAGOYA CLUB QUATTRO (AICHI PREF.) / SHIINA YOSHIHARU 1ST SOLO LIVE 'RABBIT-MAN' - SHIBUYA O-EAST (TOKYO) / SHIINA YOSHIHARU 1ST SOLO LIVE 'RABBIT-MAN' - SHINSAIBASHI CLUB QUATTRO (OSAKA) / SHIINA YOSHIHARU : OTODAMA SEA STUDIO 2011 / SHIMAMURA MIYUKI / SHIMIZU KAYOKO / SHIMIZU KYOKO / SHIMIZU YASUYO / SHIMOMURA SACHIKO / SHINDO MITSUO / SHIODA HIROSHIGE / SHINOZAWA KATSUHIKO / SHIOTA HIROSHIGE / SHIOZAWA KATSUYUKI / SHIRAI KEIKO / SHISHIDO MACHIKO / SHITE TOSHIYUKI / SINNBO AKEMI / SMASH / SOGA KIMIKO / SPACE / SUEHARA TOMOKO / SUEMATSU SHIGERU / SUGAHARA KUNIHIKO&KEIKO / SUGITA CHIHARU / SUKEGAWA TADAOMI / SUZUKI CHIHARU / SUZUKI HAJIME / SUZUKI HIROSHI / SUZUKI MARI / SUZUKI MIYUKI / SUZUKI NOBUYUKI / SUZUKI RIE / SUZUKI WATARU / SUZUKI YUKARI / SUZUKI YUKO

T

TABATA HANAKO / TADA NAOKI / TAGUCHI ERI / TAGUCHI ERI / TAGUCHI ERI / TAGUCHI MITSUHIRO / TAGUCHI YUKA / TAHARA YASUKO / TAKADA AYAKO / TAKAGAKI MARIKO / TAKAHASHI ATSUKO / TAKAHASHI MICHIKO / TAKAHASHI SACHIKO / TAKAHASHI YUJI / TAKAI TETSUSHI / TAKAMATSU EMIKO / TAKAMATSU EMIKO / TAKAMATSU SHOTA / TAKANASHI YOKO / TAKASHI EMIKO / TAKASHIMA AYANA / TAKEDA SHIGEKI / TAKEDA SUMIKO / TAKESAWA HIDEKO / TAKEYAMA MISATO / TAKIGUCHI TOSHIYUKI / TAKITA KAORI / TAKIYAMA YASUKO / TAKUI NATSUKO / TAKUYA BIRTHDAY LIVE 2011 / TAMAKI HIKARI / TAMAKI ICHIRO / TAMAKI MARINA / TAMAKI MIKA / TAMAKI TAMIKO / TAMAKI TOMOYO / TANAKA AYANO / TANAKA HIDENORI / TANAKA HIDENORI / TANAKA MASAKO / TANAKA MAYUMI / TANAKA YOSHIHIRO / TANAKA YOSHIHIRO / TANAKA YOSHIHIRO / TANAKA YUKIE / TANAKA YUKO / TANGE KEIKO / TANIGAWA HIROTO / TANIGAWA MASAE / TANIGUCHI AYA / TANIGUCHI ERIKO / TANIGUCHI KATSUHIKO / TARAO KIYOSHI / TASHIRO MISAKO / TEDORIYA TAKEO / TERAKADO TETSUYA / TEZUKA WATARU / TEZUKA YUMI / THE BEACH RESORT INC. / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST -AICHI PREFECTURAL ARTS THEATER (AICHI PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - ALSOK HALL(HIROSHIMA PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - BIWAKO HALL CENTER FOR THE PERFORMING ARTS (SHIGA PREF.)/ THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - FUCHU ART THEATER (TOKYO PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST GLAND FINALE - GAISHI HALL(NAGOYA) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST GLAND FINALE - OSAKA-JO HALL(OSAKA) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST GLAND FINALE - YOKOHAMA ARENA(KANAGAWA) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - FUKUI PHOENIX HALL (FUKUI PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST -KOBE INTERNATIONAL HOUSE (HYOGO PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - KUMAMOTO Sojo university city culture Hall (KUMAMOTO PREF.) , KAGOSHIMA city Hall (KAGOSHIMA PREF.) , FUKUOKA SUNPALACE (FUKUOKA PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - HAKODATE CITIZEN HALL(HOKKAIDO) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - HACHINOHE CITY PUBLIC HALL (AOMORI PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - HAMAMATSU ACT CITY (SHIZUOKA PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - HIMEJI CITY CULTURAL CENTER (HYOGO PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - KANAGAWA PREFECTURAL HALL (KANAGAWA PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - KURASHIKI CITY AUDITORIUM (OKAYAMA PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST -KYOTO CONCERT HALL (KYOTO PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - MATSUMOTO CULTURE HALL (NAGANO PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - MATSUYAMA CIVIL HALL (EHIME PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - MORIOKA CIVIC CULTURAL

HALL (IWATE PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - NHK HALL (TOKYO) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - NIIGATA PREFECTURAL CIVIC CENTER (NIIGATA PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - NITORI CULTURE HALL(HOKKAIDO) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST -OSAKA INTERNATIONAL CONVENTION CENTER (OSAKA PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - SAKAI CIVIC HALL (OSAKA PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - SHIBUYA PUBLIC HALL (TOKYO PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST -SHUNAN CULTURAL HALL (YAMAGUCHI PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST - TOTTORI CULTURAL HALL (TOTTORI PREF.) / THE TOUR OF MISIA JAPAN SOUL QUEST -YAMAGATA PREFECTURAL HALL (YAMAGATA PREF.) / thee vampire GIMLET / TOBITA KAZUKO / TOBITA KAZUKO / TODA KENJI / TOGASHI TAKESHI / TOKUTAKE SAORI / TOKUTOMI TATSUYA / TOKYO★KIDS CHARITY WORKSHOP / TOMIDA YUUKI / TOMIZAWA HIROSHI / TORIYAMA HIROSHI / TOYAZAKI MIHO / TOYAZAKI MITSUGU / TRANSWORLD JAPAN INC. / TSUBOUCHI DAICHI / TSUJIMOTO TAKAYOSHI / TSUKAMOTO KIYOMI / TSUNEOKA MIYUKI / TSUNODA MAI / TSUNOGAI MASAYUKI / TSUSHIMA YUMI / TUTSUMI KYOKO

U

UEDA HITOMI / UEDA YOKO / UEI YOSHINORI / UENO YASUHIRO / UENO YASUHIRO / UMEEDA SAYURI / UMEHARA MAKIKO / UMEZAWA TAKUMA / UMEZAWA YUKI / UMEZAWA YUUKA / USAMI AKIKO / USUDA TAKAFUMI / USUI KATSUKO / UTSUNOMIYA KEIKO / UTSUNOMIYA YUTAKA

V

VIVA la GRADVADO !! / VIVA la GRADVADO !!

W

WADA MASUMI / WAKATSUKI YURI / WAKE-DO / WASHIO JUN / WATANABE ICHIRO / WATANABE MARIKO / WATANABE YUI / WATASAWA SHUJI / WATASAWA SHUJI

Y

YAGISHITA YOSHIMI / YAHIRO JUNKO / YAMADA NAOMI / YAMADA SUMIKO / YAMAGUCHI SAYA / YAMAGUCHI SAYA / YAMAKAWA MIYUKI / YAMASHIRO TSUTOMU / YAMASHITA NORIKO / YAMAZAKI AYUMI / YANAGISAWA TERUYOSHI / YANO / YASU / YASUE MASAKO / YASUI HARUKA / YOKOHAMAHANAMINOKAI ICHIDOU / YOKOKURA KAORI / YOKOTA CHIKA / YORITA SIZUKA / YOSHIDA HARUMI / YOSHIDA HARUMI / YOSHIDA RYOKO / YOSHIDA SATOMI / YOSHIMOTO NOBUYUKI / YOSHINAGA ERIKO / YOSHINO RIKA / YOSHITOMO GO /YOSHIZAKI AKIKO / YOSITO SAKI / YOSIYA CHIZURU